

親子で学ぶ「避難の呼吸！」 恩納小学校PTA防災ワークショップを開催

12月13日、恩納小学校体育館にて、同校PTA主催による「親子防災講演会」が開催されました。当日は児童や保護者、あかんちゃ学童の皆さん約80名が参加し、地震・津波から命を守るための具体的な行動を学びました。

講師を務めた総務課防災担当は「避難の呼吸、参の型！」と題し、クイズ形式で知識を伝授。特に「ナビー公園で地震が起きたら？」という身近な場所を想定したシミュレーションに、子どもたちからは「公園などでどう動けばいいか初めて知った」と驚きの声が上がりました。保護者へは「津波でんでんこ」の重要性を解説。「災害時、すぐに子どもの元へ駆けつけたいとなるのが親心だが、まずは自分の命を守ることこそが、家族への最大の愛である」との言葉に、参加者は事前の話し合いの大切さを再認識していました。

後半のワークショップでは、村の防災マップを広げ、親子で避難ルートを確認し、「この道はブロック塀があるから危ないね」「こっちの高台が安全だよ」と真剣に話し合い、職場からの合流地点を確認する姿も見られました。防災バッグの中身を考えるクイズでは、「お菓子やトランプも入れていいんだ！」と、子どもたちが主体的に備えを考えるきっかけとなりました。

簡易トイレの組み立てや非常食の展示体験もあり、災害を「自分事」として捉える貴重な機会となりました。事前の準備と日頃の家族の会話が、いざという時の生死に関わるため、今回のイベントは、家族、そして地域全体の防災力を高める大切な一歩となりました。



インフルエンザ・新型コロナウイルス 予防接種

下記の対象の方は、インフルエンザ及び新型コロナウイルスの予防接種が無料で受けることができます。対象となる方へは10月頃に予診票を送付していますので、恩納村役場発行の予診票をご使用ください。

※予診票を紛失した方は再発行しますので、健康保険課までご連絡ください。

対 象 (1)65歳以上の方(接種日時点)

(2)60歳以上65歳未満の方で、心臓、じん臓、または呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活が殆ど不可能な程度の障害を有する方。

接種費用 無料 ※助成は1回限りです。

接種期間 令和8年3月末

※実施期間を過ぎると全額自費となりますのでご注意ください。

●詳細は、チラシ、村ホームページ又は健康保険課でご確認ください。

お問い合わせ：健康保険課 健康づくり係 ☎966-1217

